デジタルテストドライブ

実機ハードウェアへ、ブラウザからすぐにアクセス。

デジタルテストドライブとは?

デジタルテストドライブは、エンジニアが実際の組込みハードウェアをリモートで評価できるクラウドベースのプラットフォームです。配送の手配や初期設定、ソフトウェアのインストールは必要ありません。安全なブラウザベースのインターフェースを通じて、ユーザーはラボに設置された評価ボードへ即座にアクセスし、あらかじめインストールされた開発ツールを利用して評価を開始できます。

どのように利用するのですか?

お客様には、クラウド上でホストされた仮想マシンへブラウザから接続するための専用リンクが提供されます。そこから実際の評価キットを操作し、エンジニアリングソフトウェア環境を利用するとともに、評価ボードの動作をリアルタイム映像で確認できます。実機に触れることなく評価を進めることが可能です。また、技術エキスパートがリモートでセッションに参加し、トレーニングや技術サポートを提供することも可能です。



お客様が利用できるもの

- 評価用ハードウェアへの即時アクセス
- 事前設定済みの開発ツール(セットアップ不要)
- 実際の評価ボードとのリアルタイムな操作・評価
- 評価期間中のエンジニアリングチームによるサポート
- ワークショップ、トレーニング、製品デモのセッション

ご利用・お問い合わせ

- 物流や配送の遅延、評価キットの入手制約を解消
- 新製品の評価やPoC(概念実証)を迅速化
- 現地試験に伴うコストと複雑さを削減
- 拠点を問わずエンジニアリングチーム間のコラボレーションを実現
- オンボーディングや技術検証をより迅速かつ容易に実施可能

ご利用・お問い合わせ

ご利用をご希望の場合は、お近くのArrow Electronics営業担当者までご連絡いただくか、
websupport_japan@arrow.comまでメールでお問い合わせください。個別評価、お客様向けワークショップ、
ガイド付き製品評価など、お客様のニーズに合わせてセッションを提供できます。
専用のソフトウェアやハードウェアは不要です。必要なのはブラウザとインターネット接続のみです。